

News Release

岩谷産業株式会社 広報部

東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8 TEL. (03) 5405-5851
大阪本社 〒541-0053 大阪市中央区本町3-6-4 TEL. (06) 7637-3468

2022年1月20日

低・脱炭素経営をトータルサポートする取り組みを開始

「J-クレジット制度を活用したCO₂削減量の価値化」
「CO₂排出量算定・可視化サービスの開始」

岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：間島寛、資本金：350億円）は、全国の企業や団体のお客さまを対象に、低・脱炭素経営をトータルサポートする取り組みを開始します。取り組みに先立ち、国のJ-クレジット制度を活用した「Iwatani J-クレジットプロジェクト」の創設、ならびにCO₂排出量の算定・可視化サービスの協業に向けて株式会社ゼロボード（本社：東京、代表取締役：渡慶次道隆、以下「ゼロボード」）と基本合意しました。

■背景・目的

脱炭素に向けた取り組みは、企業が抱える主要な経営課題となっています。当社では全国の製造現場にて灯油や重油などの油燃料から、LPガスやLNGへの燃料転換によるCO₂削減の取り組みを数多く行ってきました。その中で、中小企業さまでは削減したCO₂排出量の有効活用、大企業さまではCO₂排出量の可視化やさらなる削減に向けた施策の要望がありました。

このたび創設したプロジェクトでは、中小企業さまなどでもCO₂削減活動を手間やコストをかけることなく、環境価値として活用できるようになります。また、ゼロボードとの協業により、CO₂排出量の算定・可視化、J-クレジットの活用を含めたCO₂削減ソリューションを提供していきます。

■サービス概要

①J-クレジット制度を活用したCO₂削減量の価値化

名称：Iwatani J-クレジットプロジェクト

内容：加入したお客さまが削減したCO₂排出量を当社が取り纏め、J-クレジットの認証申請を行うため、お客さまは認証手続きの手間やコストをかけることなく制度に参加できます。CO₂削減量に応じて当社サービスを対価として還元します。

余剰のCO₂削減量を環境価値にすることで、中小企業さまなどでのCO₂削減活動をより一層推進することができます。

対象：高効率ボイラの導入、

ボイラ燃料にLPガスやLNG、都市ガスを使用するお客さま

Iwatani

②CO₂排出量算定・可視化サービス

内容：各企業のガス・電気などの使用量をCO₂排出量算定・可視化クラウドサービス「zeroboard」に連携し、排出量の算定作業を簡便にして一括管理します。

また、CO₂削減提案シミュレーションの機能追加を計画しており、それによりお客さまに有効かつ計画的な削減計画のご提案が可能となります。

対象：製造業を中心としたお客さま

■今後の展開

今回のJ-クレジット制度への認証ならびにゼロボードとの協業の組み合わせにより、各企業や団体でのCO₂排出量削減に向けたトータルサポートが可能となります。例えば、中小企業さまにて目標以上に削減したCO₂排出量を大企業さまのCO₂削減計画に活用することや、大企業さまで実施した効果的なCO₂削減手法を中小企業さまにフィードバックすることができます。また、環境価値の有効活用として、自治体など地域への還元サービスや、カーボンオフセットボンベやLPガス、LNGの販売などの検討を進めていきます。

当社は、LPガスのリーディングカンパニーとして、LPガス業界の脱炭素化に向けた取り組みを推進しています。今後もさまざまな取り組みを通じて、お客さまの脱炭素化に向けた取り組みに貢献してまいります。

■参考資料：取り組みイメージ図

